



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日
上場取引所 東

上場会社名 パイオニア株式会社
コード番号 6773 URL <http://pioneer.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役 兼 社長執行役員 (氏名) 小谷 進
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員 (氏名) 川尻 邦夫 (TEL) 03-6634-8777
四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	270,871	△6.2	2,112	△37.7	△2,165	—	△5,505	—
29年3月期第3四半期	288,802	△14.9	3,391	△11.8	1,852	△21.8	△3,028	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 △1,601百万円(— %) 29年3月期第3四半期 △2,112百万円(— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
30年3月期第3四半期	円 銭 △14.85	円 銭 —
29年3月期第3四半期	円 銭 △8.25	円 銭 —

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	298,498	87,688	27.8	219.39
29年3月期	281,786	86,789	29.3	224.72

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 82,999百万円 29年3月期 82,516百万円

(注) 自己資本は、純資産から非支配株主持分を控除したものを記載しています。1株当たり純資産は、自己資本を期末発行済株式数(自己株式控除後)で除して算出しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	370,000	△4.3	5,000	20.0	△3,000	—	△8.05	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

1株当たり当期純利益の予想値は、平成29年10月5日に実施した新株発行を含めた、平成30年3月期における予想期中平均株式数を用いて算出しています。

- ・配当予想および業績予想の詳細につきましては、本日発表しました「連結業績予想の修正および期末配当についてのお知らせ」をご覧ください。
- ・残り3ヵ月間の予想レートは、米ドルは前回予想時(平成29年8月7日発表)と同じ1米ドル=110円、ユーロは前回予想時より7円円安の1ユーロ=135円を前提にしています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 — 社（社名） 、 除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	383,340,936株	29年3月期	372,223,436株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	5,032,264株	29年3月期	5,030,886株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	370,749,436株	29年3月期3Q	367,193,165株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
見通しに関する注意事項については、添付資料の4ページをご参照下さい。

目次

1. 四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績	P. 2
(2) 連結財政状態	P. 3
2. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
3. 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(1) 会計方針の変更	P. 12
(2) 追加情報	P. 12
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 12
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 12
(5) セグメント情報等	P. 13

問合せ先：IR・広報部

電 話 (03) 6634-8777

ファクシミリ (03) 6634-8745

Eメール pioneer_ir@post.pioneer.co.jp

U R L <http://pioneer.jp/ir/>

1. 四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績

(金額単位 百万円)

科 目	第 3 四 半 期			第 3 四 半 期 連 結 累 計 期 間		
	平成30年3月期 (平成29年10月～ 平成29年12月)	平成29年3月期 (平成28年10月～ 平成28年12月)	増減率	平成30年3月期 (平成29年4月～ 平成29年12月)	平成29年3月期 (平成28年4月～ 平成28年12月)	増減率
売 上 高	94,701	98,405	△3.8%	270,871	288,802	△6.2%
営 業 利 益	63	1,875	△96.6%	2,112	3,391	△37.7%
経 常 損 益	△1,805	△976	—	△2,165	1,852	—
親会社株主に帰属する 当期純損益	△2,856	△3,994	—	△5,505	△3,028	—

平成30年3月期第3四半期（平成29年10月1日～平成29年12月31日）における連結売上高は、円安の効果はありましたが、カーエレクトロニクスが減少したことや、CATV関連機器事業の譲渡の影響などにより、前年同期に比べ3.8%減収の94,701百万円となりました。

営業利益は、原価率が為替の影響等により悪化したことや、売上高の減少により、前年同期の1,875百万円から63百万円となりました。一方、親会社株主に帰属する当期純損益は、営業利益は減少しましたが、為替差損が縮小したことや、前年同期に事業再編等に伴う特別損失を計上したことなどにより、前年同期の3,994百万円の損失から2,856百万円の損失となりました。

当四半期の平均為替レートは、前年同期に比べ、米ドルは3.3%円安の1米ドル＝112円98銭、ユーロは11.5%円安の1ユーロ＝133円01銭となりました。

カーエレクトロニクスの売上は、円安の効果はありましたが、カーナビゲーションシステムが減少したことなどにより、前年同期に比べ2.9%減収の75,972百万円となりました。

市販事業は、カーナビゲーションシステムやカーオーディオが減収となりましたが、自動車保険向け等のテレマティクスサービスが好調に推移したことから、前年同期並みとなりました。カーオーディオは、欧州や中南米が増加しましたが、北米が減少したことなどにより減収となりました。カーナビゲーションシステムは、主に北米や欧州で減少したことから減収となりました。

OEM事業は減収となりました。カーオーディオは、主に中国や国内で増加したことから増収となりました。カーナビゲーションシステムは、中南米は増加しましたが、国内が減少したことなどにより減収となりました。

なお、カーエレクトロニクス全体の売上に占めるOEM事業の売上構成比は、前年同期の59%から58%となりました。

国内外別の売上については、国内は6.8%減収の27,366百万円、海外は前年同期並みの48,606百万円となりました。

営業損益は、為替の影響等による、原価率の悪化や販売費及び一般管理費の増加に加え、売上の減少により、前年同期の2,006百万円の利益から、609百万円の損失となりました。

その他の売上は、CATV関連機器事業の譲渡の影響があったことや、ホームAVの減少等により、前年同期に比べ7.1%減収の18,729百万円となりました。

国内外別の売上については、国内は6.0%増収の10,834百万円、海外は20.5%減収の7,895百万円となりました。

営業利益は、売上は減少しましたが、主に原価率の良化により、前年同期に対して2.8倍の730百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）における連結売上高は、円安の効果もあり、カーオーディオがOEM事業、市販事業ともに増加しましたが、カーナビゲーションシステムが主にOEM事業で減少したことや、ホームAVが減少したことなどにより、前年同期に比べ6.2%減収の270,871百万円となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費の減少や原価率の良化はありましたが、売上高の減少により、前年同期に比べ37.7%減益の2,112百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純損益は、営業利益の減少に加え、為替差損が1,391百万円拡大し1,896百万円となったことなどにより、前年同期の3,028百万円の損失から5,505百万円の損失となりました。

当第3四半期連結累計期間における平均為替レートは、前年同期に比べ、米ドルは4.5%円安の1米ドル=111円70銭、ユーロは8.2%円安の1ユーロ=128円53銭となりました。

(注) 1. 各セグメントの営業損益は、セグメント間取引消去前の金額を表しています。

2. 従来、カーエレクトロニクスにおいて「市販事業」に含まれていた海外のカーナビゲーションシステムの一部を、当期から「OEM事業」に変更しています。これに伴い、前年同期の数値についても、変更後の区分方法に基づいて組替表示しています。

(2) 連結財政状態

当第3四半期末の総資産については、受取手形及び売掛金は減少しましたが、無形固定資産や棚卸資産が増加したことなどにより、前期末に比べ16,712百万円増加し、298,498百万円となりました。受取手形及び売掛金は、5,459百万円減少し、60,597百万円となりました。一方、無形固定資産は、ソフトウェア仮勘定が増加したことなどにより16,405百万円増加し、73,198百万円となりました。棚卸資産は、主にカーエレクトロニクスの在庫が増加したことにより5,752百万円増加し、55,573百万円となりました。

負債については、借入金が増加したことなどから、前期末に比べ15,813百万円増加し、210,810百万円となりました。

純資産については、当第3四半期連結累計期間に親会社株主に帰属する当期純損失5,505百万円を計上しましたが、当第3四半期に第三者割当増資に伴う払込金2,299百万円があったことに加え、為替換算調整勘定が2,285百万円増加したことや、退職給付に係る調整累計額が1,181百万円増加したことなどにより、前期末に比べ899百万円増加し、87,688百万円となりました。

見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されないようお願いします。また、当社は新たな情報や将来の事象等の結果としてこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向や当社が製品等を供給する業界の動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上する米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替レート、(3)競争の激しい市場において、顧客から受け入れられる製品を継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)他社との合弁、提携またはその他の事業関係の成功、(6)資金調達能力、(7)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(8)製品に関する品質管理能力、(9)生産に必要な重要部品を継続して調達し得る状況、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,405	37,831
受取手形及び売掛金	66,056	60,597
商品及び製品	21,245	24,950
仕掛品	11,795	12,899
原材料及び貯蔵品	16,781	17,724
繰延税金資産	3,696	2,439
その他	16,798	16,456
貸倒引当金	△2,896	△1,658
流動資産合計	171,880	171,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,779	48,421
機械、運搬具及び工具器具備品	126,053	119,643
リース資産	3,574	8,685
その他	12,020	11,002
減価償却累計額	△148,591	△148,409
有形固定資産合計	40,835	39,342
無形固定資産		
のれん	438	405
ソフトウェア	16,187	22,681
ソフトウェア仮勘定	39,544	49,510
その他	624	602
無形固定資産合計	56,793	73,198
投資その他の資産		
投資有価証券	6,920	9,237
繰延税金資産	1,142	1,291
退職給付に係る資産	838	909
その他	3,428	3,307
貸倒引当金	△50	△49
投資その他の資産合計	12,278	14,695
固定資産合計	109,906	127,235
繰延資産	—	25
資産合計	281,786	298,498

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	62,362	62,623
短期借入金	10,703	33,383
1年内返済予定の長期借入金	11,033	1,667
未払法人税等	1,305	1,043
未払費用	30,987	34,013
製品保証引当金	1,967	1,923
その他	20,529	19,047
流動負債合計	138,886	153,699
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15,056	15,045
長期借入金	2,500	1,666
退職給付に係る負債	35,106	33,854
その他	3,449	6,546
固定負債合計	56,111	57,111
負債合計	194,997	210,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	91,732	92,881
資本剰余金	56,016	32,294
利益剰余金	28,984	48,351
自己株式	△11,051	△11,052
株主資本合計	165,681	162,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△191	140
繰延ヘッジ損益	—	△107
為替換算調整勘定	△59,149	△56,864
退職給付に係る調整累計額	△23,825	△22,644
その他の包括利益累計額合計	△83,165	△79,475
非支配株主持分	4,273	4,689
純資産合計	86,789	87,688
負債純資産合計	281,786	298,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	288,802	270,871
売上原価	237,058	221,381
売上総利益	51,744	49,490
販売費及び一般管理費	48,353	47,378
営業利益	3,391	2,112
営業外収益		
受取利息	244	162
受取配当金	95	101
その他	224	123
営業外収益合計	563	386
営業外費用		
支払利息	460	464
為替差損	505	1,896
持分法による投資損失	93	1,071
その他	1,044	1,232
営業外費用合計	2,102	4,663
経常利益又は経常損失(△)	1,852	△2,165
特別利益		
固定資産売却益	529	186
投資有価証券売却益	—	48
特別利益合計	529	234
特別損失		
固定資産売却損	283	319
減損損失	138	—
事業譲渡損	—	11
事業構造改善費用	1,443	880
事業譲渡損失引当金繰入額	1,152	—
訴訟和解金	506	61
その他	70	—
特別損失合計	3,592	1,271
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,211	△3,202
法人税、住民税及び事業税	2,469	1,502
法人税等調整額	△405	791
法人税等合計	2,064	2,293
四半期純損失(△)	△3,275	△5,495
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△247	10
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,028	△5,505

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純損失(△)	△3,275	△5,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196	331
繰延ヘッジ損益	△13	△107
為替換算調整勘定	△456	2,485
退職給付に係る調整額	2,058	1,181
持分法適用会社に対する持分相当額	△230	4
その他の包括利益合計	1,163	3,894
四半期包括利益	△2,112	△1,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,800	△1,815
非支配株主に係る四半期包括利益	△312	214

第3四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	98,405	94,701
売上原価	80,524	78,506
売上総利益	17,881	16,195
販売費及び一般管理費	16,006	16,132
営業利益	1,875	63
営業外収益		
受取利息	53	55
受取配当金	6	7
その他	52	55
営業外収益合計	111	117
営業外費用		
支払利息	146	158
為替差損	2,295	661
持分法による投資損失	26	790
その他	495	376
営業外費用合計	2,962	1,985
経常損失(△)	△976	△1,805
特別利益		
固定資産売却益	238	178
投資有価証券売却益	—	48
特別利益合計	238	226
特別損失		
固定資産売却損	65	122
事業構造改善費用	1,216	17
事業譲渡損失引当金繰入額	1,152	—
特別損失合計	2,433	139
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,171	△1,718
法人税、住民税及び事業税	1,019	457
法人税等調整額	△169	608
法人税等合計	850	1,065
四半期純損失(△)	△4,021	△2,783
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△27	73
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,994	△2,856

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純損失(△)	△4,021	△2,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57	△345
繰延ヘッジ損益	218	70
為替換算調整勘定	10,711	674
退職給付に係る調整額	199	157
持分法適用会社に対する持分相当額	1	21
その他の包括利益合計	11,186	577
四半期包括利益	7,165	△2,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,723	△2,350
非支配株主に係る四半期包括利益	442	144

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,211	△3,202
減価償却費	18,893	15,130
事業譲渡損益(△は益)	—	11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,621	△3,553
受取利息及び受取配当金	△339	△263
支払利息	460	464
持分法による投資損益(△は益)	93	1,071
固定資産除売却損益(△は益)	△246	133
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△48
売上債権の増減額(△は増加)	10,442	5,044
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,870	△4,536
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,014	△1,493
未払費用の増減額(△は減少)	△1,165	△2,531
その他	2,900	5,524
小計	20,322	11,751
利息及び配当金の受取額	339	263
利息の支払額	△473	△464
法人税等の支払額	△2,693	△1,722
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,495	9,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	—	△6
固定資産の取得による支出	△27,439	△25,289
固定資産の売却による収入	560	937
投資有価証券の取得による支出	△20	△2,692
投資有価証券の売却による収入	—	134
関係会社株式の取得による支出	—	△513
事業譲渡による支出	—	△118
その他	△221	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,120	△27,541
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	119	22,204
長期借入れによる収入	3,333	—
長期借入金の返済による支出	—	△10,200
リース債務の返済による支出	△760	△979
セール・アンド・リースバックによる収入	—	2,563
株式の発行による収入	—	2,267
自己株式の取得による支出	△0	△1
非支配株主からの払込みによる収入	—	214
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,692	16,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	78	1,065
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,855	△580
現金及び現金同等物の期首残高	51,993	38,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,138	37,825

3. 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(1) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(2) 追加情報

(新たな事実の発生に伴う新たな会計処理の採用)

当社は、従来より全ての市場販売目的のソフトウェアについて、関連製品群のライフサイクルにおける見込販売数量の動向を勘案し、関連製品群別の見込販売可能期間（1～3年）に基づく定額法により減価償却を行っています。しかしながら、当期の第2四半期連結会計期間以降に新たに計上した市場販売目的のソフトウェアの一部については、同ソフトウェアの関連製品群の見込販売可能期間が長期化したことにより、関連製品群のライフサイクルにおける見込販売数量の動向が、従来の市場販売目的のソフトウェアとは異なることから、関連製品群の見込販売可能期間（5年）における関連製品群別の見込販売数量に基づく減価償却額と、関連製品群別の見込残存販売可能期間に基づく均等配分額のいずれか大きい額を償却しています。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成29年6月28日開催の定時株主総会における決議に基づき、平成29年7月31日をもって資本準備金を減少させ、剰余金の処分を行いました。この結果、連結貸借対照表上、資本剰余金が24,872百万円減少し、利益剰余金が同額増加しています。

また、当社は、平成29年10月5日に、HERE Global B.V. に対し、第三者割当増資により新株式を発行しました。この結果、連結貸借対照表上、資本金および資本剰余金は、それぞれ1,149百万円増加しています。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末において、連結貸借対照表上、資本金は、前連結会計年度末に比べ1,149百万円増加し92,881百万円に、資本剰余金は23,722百万円減少し32,294百万円に、それぞれなりました。

(5) セグメント情報等

1. セグメント別売上高

(単位：百万円)

		前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
	国内	92,190	31.9%	80,959	29.9%	△12.2%
	海外	140,587	48.7	138,743	51.2	△1.3
カーエレクトロニクス		232,777	80.6	219,702	81.1	△5.6
	国内	28,420	9.9	28,839	10.6	1.5
	海外	27,605	9.5	22,330	8.3	△19.1
その他		56,025	19.4	51,169	18.9	△8.7
	国内	120,610	41.8	109,798	40.5	△9.0
	海外	168,192	58.2	161,073	59.5	△4.2
連結売上高計		288,802	100.0	270,871	100.0	△6.2

(単位：百万円)

		前第3四半期連結会計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)		当第3半期連結会計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
	国内	29,353	29.8%	27,366	28.9%	△6.8%
	海外	48,895	49.7	48,606	51.3	△0.6
カーエレクトロニクス		78,248	79.5	75,972	80.2	△2.9
	国内	10,221	10.4	10,834	11.4	6.0
	海外	9,936	10.1	7,895	8.4	△20.5
その他		20,157	20.5	18,729	19.8	△7.1
	国内	39,574	40.2	38,200	40.3	△3.5
	海外	58,831	59.8	56,501	59.7	△4.0
連結売上高計		98,405	100.0	94,701	100.0	△3.8

2. セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクト ロニクス	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	232,777	56,025	288,802	—	288,802
セグメント間の内部 売上高または振替高	290	2,281	2,571	△2,571	—
計	233,067	58,306	291,373	△2,571	288,802
セグメント利益(△損失)	4,689	△795	3,894	△503	3,391

(注) 1. セグメント利益(△損失)の調整額△503百万円には、セグメント間取引消去△100百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△403百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益(△損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクト ロニクス	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	219,702	51,169	270,871	—	270,871
セグメント間の内部 売上高または振替高	270	2,355	2,625	△2,625	—
計	219,972	53,524	273,496	△2,625	270,871
セグメント利益	1,486	820	2,306	△194	2,112

(注) 1. セグメント利益の調整額△194百万円には、セグメント間取引消去179百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△373百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

パイオニア株式会社 (6773) 平成30年3月期 第3四半期決算短信

前第3四半期連結会計期間(自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクト ロニクス	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	78,248	20,157	98,405	—	98,405
セグメント間の内部 売上高または振替高	89	682	771	△771	—
計	78,337	20,839	99,176	△771	98,405
セグメント利益	2,006	264	2,270	△395	1,875

(注) 1. セグメント利益の調整額△395百万円には、セグメント間取引消去△214百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△181百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結会計期間(自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクト ロニクス	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	75,972	18,729	94,701	—	94,701
セグメント間の内部 売上高または振替高	62	776	838	△838	—
計	76,034	19,505	95,539	△838	94,701
セグメント利益(△損失)	△609	730	121	△58	63

(注) 1. セグメント利益(△損失)の調整額△58百万円には、セグメント間取引消去96百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△154百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益(△損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。